

令和4年度 災害廃棄物処理に係る  
北海道ブロック人材育成モデル事業業務  
(石狩・檜山・釧路・根室地区ほか)

報 告 書  
要 約 版

令和5年3月

環境省北海道地方環境事務所

請負:アジア航測株式会社

# 令和4年度災害廃棄物処理に係る 北海道ブロック人材育成モデル事業業務(石狩・檜山・釧路・根室地区ほか) 要約版

## 【業務目的】

毎年全国各地で大規模災害が発生し、災害廃棄物の処理に係る平時の備えが不可欠である。これを踏まえ、石狩・釧路・根室(総合)振興局管内の各自治体(廃棄物処理広域連合、一部事務組合等を含む)を対象に、自治体担当者の人材育成および処理計画策定支援を実施する。また、道の振興局担当者や道内全市町村を対象とした研修会・勉強会を実施し、各職員の災害廃棄物処理に対する意識の向上や対応力の強化を図る。

## 【業務項目】

- ①勉強会の開催:各振興局ごとに1回
- ②ワークショップの開催:各振興局ごとに3回
- ③北海道各(総合)振興局職員向け研修会
- ④全道自治体職員向けセミナー
- ⑤留意事項
- ⑥業務報告書の作成

## 【勉強会の開催】

各自治体等の災害廃棄物担当者を対象に、災害廃棄物処理計画の重要性、災害廃棄物処理の基礎的な事項、過去の大災害の実例について、WSの目的、ワークシートについての説明等に関する勉強会を、石狩振興局で1回、釧路・根室(総合)振興局は共同で1回開催した。



## 【ワークショップの開催】

災害廃棄物処理計画骨子(案)を各自治体が作成することを目的とし、関係機関の担当者を対象としたWSを石狩振興局で3回、釧路・根室(総合)振興局は共同で3回開催した。

各ワークショップ開催毎にワークシート作成のための課題を提示し、次回までに調査、検討等を行うべき事項を示すとともに、提出を受けたワークシートの記載内容の確認・修正等をおこない、各自治体の骨子(案)作成について支援した。

また、自治体の要望に応じプッシュ型による骨子(案)の作成支援も実施した。

## ワークショップの主な内容

開催回次	主な内容	詳細
第1回	1. 講義	平時の備え、初動、仮置場の設置・運営・管理、行政や民間との連携
	2. 意見交換会	【テーマ】初動について
	3. ワークシート	ワークシートの記入箇所の説明
第2回	1. 講義	行政や民間との連携、情報の収集・集約・発信、片付けごみ等の排出・撤去、被災自治体支援体制、処理先の確保、処理困難物について、処理施設の被災、停電等への対応、その他(地域特性、組織体制、補助金等)
	2. 意見交換会	【テーマ1】仮置場(平時・発災後) 【テーマ2】行政や民間との連携
第3回	1. 事例紹介	令和3年12月に十勝管内で発生した暴風被害により設置した仮置場について
	2. 図上演習	演習1:【テーマ1】災害廃棄物発生量、仮置場面積の概算 演習2:【テーマ2】一次仮置場の選定 意見交換会:【テーマ3】仮置場設置のために平時に準備する事項

# 令和4年度災害廃棄物処理に係る 北海道ブロック人材育成モデル事業業務(石狩・檜山・釧路・根室地区ほか) 要約版

## 【北海道各(総合)振興局職員向け研修会】

大規模災害時に必要な災害廃棄物処理の基本的な内容について時系列に沿って把握し、市町村の災害廃棄物処理計画の重要性について理解してもらうとともに、市町村に対する道・振興局の職員の役割や責務について示すことで、災害廃棄物への総合的な対応力の向上を目指す研修内容とした。

○日時: 令和5年1月17日10:00～16:00



## 【全道自治体職員向けセミナー】

道内全市町村及び一部事務組合並びに道本庁及び振興局の災害廃棄物対策担当職員を対象に、「初動対応と平時の備え」「災害廃棄物の処理について」「災害廃棄物処理事業補助金」「ブロック協議会の取り組み等について」などのプログラムのセミナーを3時間程度、1回開催した。




○日時: 令和5年1月16日13:00～16:00



## 【留意事項】

勉強会やWSの開催にあたり、新型コロナウイルス感染防止対策として、ソーシャルディスタンスが十分に確保できる会場を確保し、右図のような掲示も行った。

また、対面での参加が困難な自治体に対し、リモート開通試験や操作方法を説明した。また、希望する参加者に対しリモート用の機器を貸し出した。

休憩(10分)	
	マスクの常時着用をお願いします。
	休憩時間でもソーシャルディスタンスを保ちましょう。
	こまめに消毒・手洗いをしましょう。



## 【業務報告書の作成】

成果品を関係機関256箇所へ送付した。また、ブロック協議会において本業務の実施成果を報告した。

# ①石狩振興局管内における勉強会・ワークショップ

開催回次	開催日時	開催場所	参加者
勉強会	令和4年10月17日 10:00～12:00	北海道大学 百年記念会館大会議室	江別市、恵庭市、 新篠津村（3市町村）
第1回WS	令和4年10月17日 13:00～16:00	北海道大学 百年記念会館大会議室	江別市、恵庭市、 新篠津村（3市町村）
第2回WS	令和4年11月11日 13:00～16:00	札幌市教育文化会館 研修室403	江別市、恵庭市 （2市町村）
第3回WS	令和5年1月16日 13:00～16:00	北海道大学 百年記念会館大会議室	江別市、恵庭市、 新篠津村（3市町村）

## ■講義資料



### ②初動

**初動とは？**  
発災直後の数日間において体制整備や被害状況の確認を行う期間における災害廃棄物処理に係る行動のこと(赤枠内)

フェーズ	1) 安全及び組織体制の確保 (p.14)	2) 被害現場の危険度等の確認 (p.15)	3) 生活に支障をきたす被害状況の確認 (p.16)	4) 災害廃棄物の処理体制の確保 (p.17)	5) 継続対応は一般廃棄物処理体制の確保 (p.21)
災害発生 ～25時間 (4時間以内) ※ 被災直後	① 身の安全の確保 ② 連絡手段の確保 ③ 安全確保 ④ 被害状況の確認*	① 被害現場の危険度等の確認	① 生活に支障をきたす被害状況の確認	① 災害廃棄物の処理体制の確保	① 継続対応は一般廃棄物処理体制の確保
～24時間	① 被害現場の危険度等の確認 ② 身の安全の確保 ③ 連絡手段の確保 ④ 安全確保 ⑤ 被害状況の確認*	① 被害現場の危険度等の確認	① 生活に支障をきたす被害状況の確認	① 災害廃棄物の処理体制の確保	① 継続対応は一般廃棄物処理体制の確保
～3日	① 被害現場の危険度等の確認 ② 身の安全の確保 ③ 連絡手段の確保 ④ 安全確保 ⑤ 被害状況の確認*	① 被害現場の危険度等の確認	① 生活に支障をきたす被害状況の確認	① 災害廃棄物の処理体制の確保	① 継続対応は一般廃棄物処理体制の確保
～1週間	① 被害現場の危険度等の確認 ② 身の安全の確保 ③ 連絡手段の確保 ④ 安全確保 ⑤ 被害状況の確認*	① 被害現場の危険度等の確認	① 生活に支障をきたす被害状況の確認	① 災害廃棄物の処理体制の確保	① 継続対応は一般廃棄物処理体制の確保

注1) 左側のフェーズは、それぞれの初動対応を実施する期間である。一部の初動対応(例:連絡、情報収集、発知等)は、その後継続して実施する。  
注2) ☆: 初動対応要領(市況別村長、町長等)による判断が必要となる。

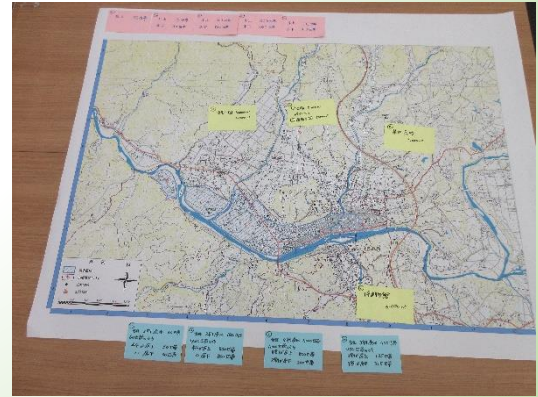
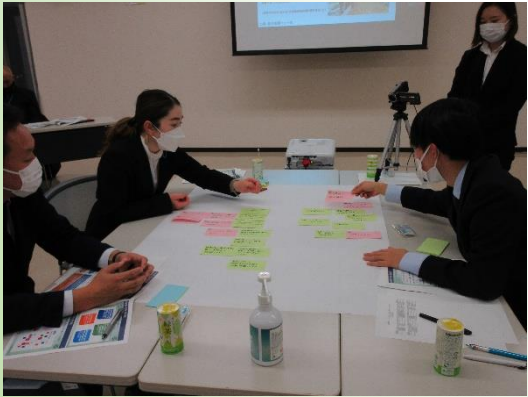


# ①石狩振興局管内における勉強会・ワークショップ

## ■講義



## ■意見交換会・演習



# ②釧路・根室(総合)振興局管内における勉強会・ワークショップ

開催回次	開催日時	開催場所	参加者
勉強会	令和4年10月12日 10:00～12:00	釧路市観光国際交流センター 視聴覚室	【釧路】釧路市、厚岸町、浜中町、鶴居村、白糠町 (5市町村) 【根室】根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町 (5市町村) 根室北部廃棄物処理広域連合 (1組合) 釧路総合振興局 根室振興局
第1回WS	令和4年10月12日 13:00～16:00	釧路市観光国際センター 視聴覚室	【釧路】釧路市、厚岸町、浜中町、鶴居村、白糠町 (5市町村) 【根室】根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町 (5市町村) 根室北部廃棄物処理広域連合 (1組合) 釧路総合振興局 根室振興局
第2回WS	令和4年11月9日 13:00～16:00	釧路市観光国際センター 視聴覚室	【釧路】釧路市、厚岸町、浜中町、鶴居村、白糠町 (5市町村) 【根室】根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町 (5市町村) 釧路総合振興局 根室振興局
第3回WS	令和5年1月11日 13:00～16:00	釧路市観光国際センター 視聴覚室	【釧路】釧路市、厚岸町、浜中町、鶴居村、白糠町 (5市町村) 【根室】根室市、別海町、中標津町、標津町 (4市町村) 釧路総合振興局 根室振興局

## ■講義資料

### ①平時の備え 備えるべき災害について知る

#### 千島海溝・日本海溝沿いの巨大地震について

➢ 建物被害(全壊数)

区分	千島海溝モデル			日本海溝モデル		
	夏・昼	冬・夕	冬・深夜	夏・昼	冬・夕	冬・深夜
揺れ	約3,000	約6,200	約6,200	約40	約120	約120
液状化	約3,700	約3,700	約3,700	約3,600	約3,600	約3,600
津波	約42,000	約41,000	約41,000	約130,000	約130,000	約130,000
急傾斜地崩壊	約150	約140	約140	約20	約20	約20
合計	約49,000	約51,000	約51,000	約134,000	約134,000	約134,000

いずれの地震においても、5万または13万棟以上の家屋が全壊すると想定されています。ここには半壊家屋数が含まれていないことに留意してください。

出典：千島海溝・日本海溝沿いの巨大地震の被害想定について（R4北海道）

### 仮置場の設置が遅れると

Bad Practice

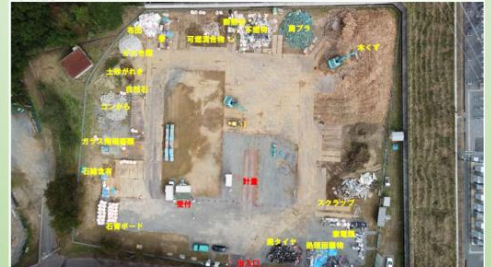


出典：環境省HP(主として令和2年九州豪雨の事例)

### 仮置場の配置事例

Good Practice

- 整然と分別され、侵入した車両が渋滞しないように、一方通行によりすべての分別場所を回避できるように配置されている。市民には事前周知済。
- 敷鉄板・重機の手配、畳の積み上げ高さ制限(2m)、事前の土壌調査等を実施。



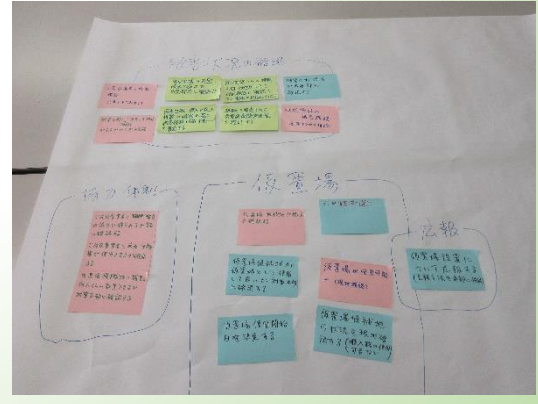
出典：令和2年度中部ブロック災害廃棄物対策セミナー(環境省R2)

# ②釧路・根室(総合)振興局管内における勉強会・ワークショップ

## ■講義



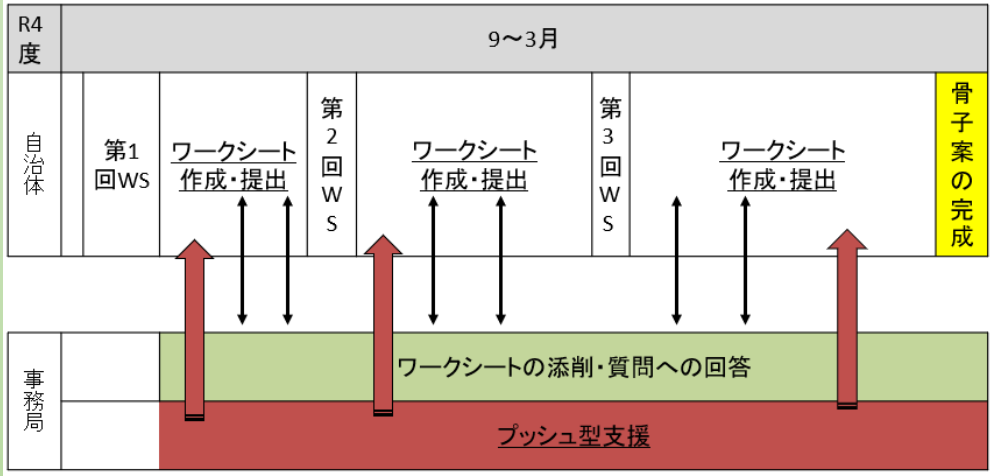
## ■意見交換会・演習



# ③石狩・釧路・根室(総合)振興局管内における 災害廃棄物処理計画骨子(案)の作成支援

ワークシートの作成が困難な自治体については要望に応じ、記載内容を提示する等のプッシュ型による骨子(案)作成支援を行った。また、第3回WS後に自治体から提出されたワークシートについては、最終的な内容確認・修正等を行い、骨子(案)として自治体に示した。加えて、骨子(案)策定の支援として、自治体からの相談を電子メール等により随時受け付け、適宜回答を行う体制を整備した。

骨子(案)作成支援スケジュール



策定支援実施状況

振興局名	プッシュ型支援	相談対応
石狩	0自治体	0自治体
釧路	3自治体	2自治体
根室	2自治体	2自治体
計	5自治体	4自治体



# ④北海道各(総合)振興局職員向け研修会

開催日時	開催場所	参加者
令和5年1月17日 10:00～16:00	北海道中小企業会館 BCD会議室	空知総合振興局、石狩振興局、 後志総合振興局、胆振総合振興局、 日高振興局、渡島総合振興局、 檜山振興局、上川総合振興局、 留萌振興局、宗谷総合振興局、 オホーツク総合振興局、十勝総合振興局、 釧路総合振興局、根室振興局 (14振興局) 道本庁

## ■講義資料

### ①災害廃棄物処理(計画)の基礎的内容

➢ 災害廃棄物処理計画とは

○大規模自然災害時に災害廃棄物を適正に処理するために必要な項目について、被害想定に基づく、廃棄物処理の体制構築に必要な連絡先、協定等、及び、分別区分、仮置場の予定地が記載されたもの。

**なお、現状では、道内自治体の災害廃棄物処理計画の策定率は3割未満です。**

自治体に計画がないと振興局の皆様は多岐にわたる支援を行わなければなりません。是非とも管内自治体の計画策定の向上に努めてください。

### ①災害廃棄物処理(計画)基礎的内容

➢ 北海道において予想される災害【水害】  
「線状降水帯による豪雨等」

キキクル(危険度分布)

洪水害 2022年8月4日5時10分

- 平成4年の8月には線状降水帯の発生による豪雨被害が発生。
- 北海道においても線状降水帯の発生が確認されている。
- 平成4年2月の大雪被害は、線状降雪帯に起因するという報道も。(正式名称ではない)

出典・左：気象庁HP  
右：佐々木・山田 北海道における近年の線状降水帯の統計的性質 第24回(水文・水資源学会)2011 より抜粋

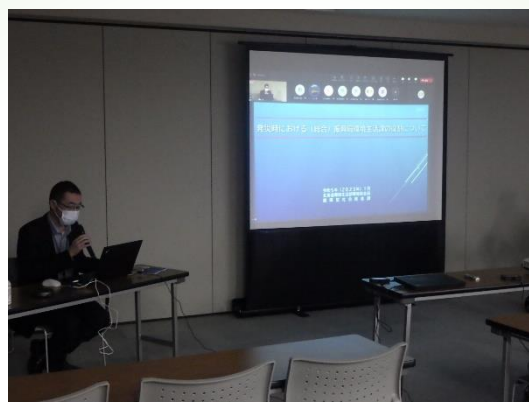
### 北海道災害廃棄物処理計画(平成30年3月)

環境生活部と振興局の事務分担(発災後)

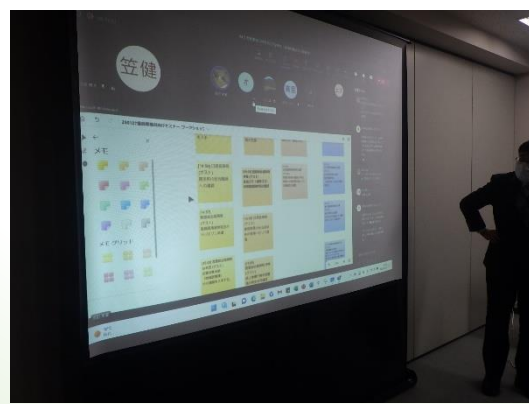
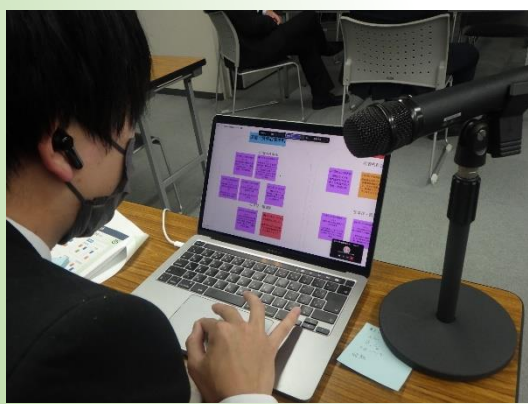
環境生活部(循環型社会推進課)	(総合)振興局(環境生活課)
<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村への災害廃棄物処理に関する情報提供(振興局経由)</li> <li>市町村への人的支援の検討・実施</li> <li>他都府県、関係団体等への支援要請に係る検討・実施及び国との連絡・調整</li> <li>被災状況の把握、災害廃棄物の処理状況の進行管理、国への報告</li> <li>災害補助制度の適用に係る国との調整、説明会の開催</li> <li>振興局の範囲を超えた広域処理を要する場合は関係市町村との調整</li> <li>災害廃棄物処理実行計画の策定(市町村から事務委託があった場合)と処理の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市町村における被災状況等の把握</li> <li>市町村への災害廃棄物処理に関する情報提供</li> <li>災害廃棄物処理に関する指導・助言</li> <li>災害廃棄物の処理状況・仮置場設置状況等の把握、環境生活部への報告</li> <li>他市町村、関係団体等への支援要請に係る市町村の意向確認及び連携生活部への報告</li> <li>振興局内での広域処理を要する場合は関係市町村との調整</li> <li>市町村への災害補助制度の適用の意向確認及び申請書作成等への支援</li> </ul>

# ④北海道各(総合)振興局職員向け研修会

## ■講義・講演



## ■意見交換会・演習



目標	目的	内容	実施方法	実施時期	実施場所	実施者	備考
1. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
2. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
3. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
4. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
5. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
6. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
7. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
8. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
9. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する
10. 研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する	研修の目的を達成する



# ④全道自治体職員向けセミナー

## ■講義・講演

